

## 令和2年度 第1回 久留米市公共事業再評価検討委員会議事概要

開催日時：令和3年2月19日（金）14：30～  
開催場所：久留米シティプラザ 小会議室

- 委員長の互選
  - ・全会一致で選出・承認。
- 委員会の成立状況等報告 [事務局より説明]
  - ・成立要件「委員総数の過半数の出席」に対して、委員定数5名のうち、5名の出席により、委員会が成立していることを確認。
- 事後評価の流れと進め方について [事務局より説明]
  - ・事後評価制度の説明
  - ・事後評価対象／3地区（中央部地区、耳納北麓地区、中部地区（第二期））
  - ・事後評価の流れと進め方  
久留米市が作成した事後評価案について、地区毎に評価の妥当性をご審議頂き、不適切な点や改善すべき点があればご意見を頂く。
- 議事1 都市再生整備計画事業の事後評価について [事務局より説明]

### ◆委員からの主な意見

#### 【中央部地区】

- ・人の回遊性という観点に関しては、まだまだ地区内の歩道が整備されていないように感じるため、歩道の整備が必要と考えている。西鉄久留米駅～アリーナ間の歩道整備計画はあるのか。
    - 西鉄久留米駅～久留米アリーナ間ではないが、JR久留米駅～西鉄久留米駅間や池町川沿い道路の整備を考えている。【事務局】
  - ・回遊性の評価指標として、通過交通を含む歩行者数を用いているが、回遊には通過交通者数が含まれないものであるべき。
    - 今回の指標である歩行者数には通過交通も含んでいるため、今後の回遊性の評価の方法については改善を図りたい。【事務局】
- 評価 概ね問題なし

### 【耳納北麓地区】

- ・ 観光地をPRするときにパンフレットはよく用いるが、今はインターネット等の普及もあり、画像を探す人が多い。この地区はいいところだが、画像によるPRが非常に少なく、画像や映像によりこの地区の魅力を知る機会が少ない。テレビやインターネットでこの地区を知れるようになっていくことが今後の課題であり、この地区の今後の計画では映像や画像によるPRに予算を使ってほしい。
- 評価 概ね問題なし

### 【中部地区（第二期）】

- ・ 久留米市の水害対策は、排水路を整備して筑後川に水を流すことを中心に作られているが、近年では筑後川の水位が高くなって、支流から本線に流せない状況が続いて内水氾濫が起こっており、それを受けての相談や訴訟も多い。市単独でできる事業ではなく、国や県とも連携して、早急に根本的な解決を図る必要があると考える。  
→国や県とも連携して、筑後川に水を流すだけでなく、内地で貯水する方法も考えていきたい。【事務局】
- 評価 概ね問題なし

### ■ 今後のスケジュールについて

- ・ 3月中旬 公共事業再評価検討委員会意見書 作成
- ・ 3月下旬 事後評価書を国に報告
- ・ 4月中 久留米市ホームページにて公表

以上